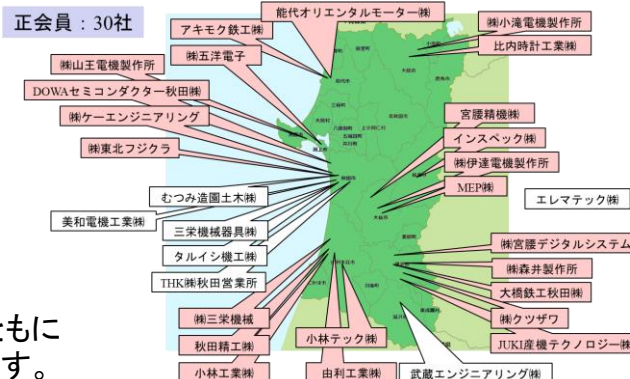


秋田県ロボット技術研究会

本研究会について

これから自動化を進めようとしている県内企業を支援する、あるいはロボティクス技術のさらなる活用を促すため、

- (1) ロボット及びその周辺技術に関する情報提供および情報交換
 - (2) 勉強会や技術講演会
 - (3) 企業見学会
 - (4) 産学官の技術交流を通じた新技術開発
- 等を実施し、ロボティクス分野の高度化を図るとともに本県の工業の発展に資することを目的としています。



これまでの取組の例

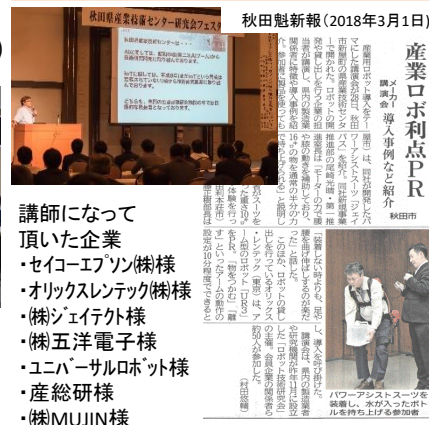
研究会設立時(2018.11)の記事



工場見学会の様子



技術講演会の様子

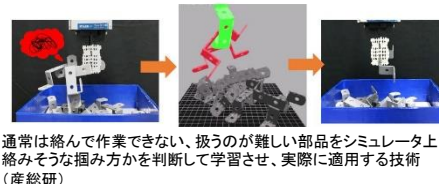


特別講義(シミュレーション技術)の様子



2020,2021年度はWebセミナーを中心に講習会を多数実施

- ・RPA活用に向けたファーストステップ講座
(㈱ピーススタイルバリューテクノロジー様)
- ・カワサキロボットによる自動化事例と最新情報
(川崎重工業㈱様)
- ・THKが提案する協働ロボットを用いた自動化と最新情報(THKインテックス㈱様、THK㈱様)
- ・AIで何ができるのか？基礎の基礎から最新事例まで(NVIDIA様)



新たな試み：Society5.0Club

秋田県立秋田高等学校にて、1・2年生の希望者を対象に課外活動としてAIに関する講義・実習を行いました。



今後の展望

本研究会の活動内容「(4)産学官の技術交流を通じた新技術開発」に精力的に取り組んでいきたいと考えております。

- ・ロボットハンドの共同開発
- ・目視検査AIの共同開発
- ・補助金を活用したロボット導入

